



収蔵品展

令和の蒐集の軌跡



1. 打掛(黒地に鳳凰の刺繍)

2. 木曾川渡橋式記念絵葉書(自四季里望木曾川橋, 木曾川橋)

3. 木曾川運材絵図

4. 起土人形(加藤清正)

5. 引札(萬小間物 呉服 太物大安売 中島郡奥町 梅屋百太郎)

6. 岐阜市街大地震之図

7. 毛織と艶金

2025

10/11土 ▶ 11/9日

9:00~17:00 (入館は16:30まで)

入場無料

●休館日 毎週月曜日・10月14日(火)・11月4日(火)
※ただし、10月13日(月)・11月3日(月)は開館

美濃×木曾川ミュージアム

一宮市尾西歴史民俗資料館





絲音の郷（加藤卓男作）

一宮市尾西歴史民俗資料館は、1986年（昭和61年）に尾西市の歴史民俗資料館として開館しました。本陣加藤家文書や脇本陣林家文書などの近世文書をはじめ、主に一宮市西部を中心に収集された民具、美濃路関連資料など、多種多様な資料が収集・保管されてきました。これらの資料は、尾張西部の人々の暮らしや地域性、長い歴史を物語るものです。2025年現在、収蔵資料の総数は2万件を超えています。

本展では、収集資料の中から、近年収集したものや特徴的な逸品を5つのテーマで紹介します。併せて、資料館開館当初、2階ホールの目玉として加藤卓男氏に制作していただいた陶壁画「絲音の郷」の原画も初公開します。



林家系図（林家文書）

■展示説明会

日時 10/18(土)

第1回 11:00～11:30

第2回 14:00～14:30

解説 当館学芸員

予約 不要

参加費 無料

10/13 限定!

ご来館の小学生以下のお子さまに
無料で
おかしをプレゼント!

くわしくは
公式サイト
をチェック



美濃路×木曾川ミュージアム

一宮市尾西歴史民俗資料館

〒494-0006 愛知県一宮市起字下町211番地 TEL 0586-62-9711

アクセス: JR東海道本線「尾張一宮」または名鉄名古屋本線「名鉄一宮」下車、
一宮駅西口バスターミナル2番のりばから名鉄バス「起(おこし)」
行きで約20分「起」下車徒歩5分

休館日: 毎週月曜日・10月14日(火)・11月4日(火)

※ただし、10月13日(月)・11月3日(月)は開館

入場無料

